

沼津市明治史料館長寿命化改修計画策定業務委託 契約候補者選定に係るプロポーザル 参加要領

1 目的

沼津市明治史料館は、昭和 59 年 10 月に開館し、40 年以上が経過している博物館である。経年により老朽化及び機能低下が顕著となっていることから、耐久性を高めるとともに、機能・性能を向上させ施設の長寿命化を図るため、改修計画策定業務を委託により実施し、個別施設計画に基づく改修計画（令和 9 年度から令和 18 年度まで）及び維持管理のための修繕計画（令和 19 年度から令和 28 年度まで）を策定する。

業務の実施に当たっては、十分な経験とノウハウ、客観的かつ専門的な情報収集分析、及び調査結果の取りまとめに関する高度な専門性が求められるとともに、新たな視点や社会資源の活用の提案とその検討を行う積極性が求められるため、プロポーザル方式（※）により契約候補者を選定する。

この要領は、「沼津市明治史料館長寿命化改修計画策定業務委託契約候補者選定に係るプロポーザル」の実施及び参加方法について、必要な事項を定めるものである。

※もっとも優れた提案をした者を本要領に従い契約候補者として選定し、契約候補者の提案内容を踏まえた仕様書を別途調製の上、地方自治法施行令 167 条の 2 第 1 項第 2 号による随意契約を締結するものである。

2 業務概要

- (1) 業務名称 沼津市明治史料館長寿命化改修計画策定業務委託
- (2) 業務内容 「沼津市明治史料館長寿命化改修計画策定業務委託公募仕様書」のとおり
- (3) 履行期間 契約締結日から令和 8 年 3 月 31 日まで
- (4) 契約金額 提案限度額 9,000,000 円（消費税及び地方消費税を含む。）

3 問い合わせ・書類提出先

沼津市教育委員会事務局 文化振興課 沼津市明治史料館

〒410-0051 静岡県沼津市西熊堂 372-1

担 当 木口・高見

電 話 055-923-3335 FAX 055-925-3018

E-mail cul-meiji@city.numazu.lg.jp

4 参加資格要件

次の各号のいずれかに該当する者は、プロポーザルに参加する資格を有しない。なお、契約候補者の決定後契約締結までの間に該当した場合は、契約候補者の決定を取り消すことがある。

- (1) 地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 の規定に該当する者
- (2) 会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者（更生開始の決定を受けている者を除く。）又は民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（再生手続開始の決定を受けている者を除く。）
- (3) 沼津市暴力団排除条例（平成 24 年条例第 22 号）第 2 条第 1 号に規定する暴力団、同条第 2 号に規定する暴力団員等又はこれらと密接な関係を有する者
- (4) 沼津市工事請負契約等に係る入札参加停止等措置要綱に基づく入札参加停止措置を受けている者
- (5) 国税及び沼津市税の滞納がある者
- (6) 平成 27 年度以降、国及び地方公共団体が発注する同種業務の受託実績を有しない者
- (7) 前各号に掲げるもののほか、市長が適当でないと認める者

5 契約候補者選定スケジュール

No.	内 容	期 日
1	公募開始（市ホームページ掲載）	令和 7 年 9 月 1 日(月)
2	質問受付（電子メール・FAX）	令和 7 年 9 月 9 日(火)午後 5 時まで
3	質問回答（市ホームページ掲載）	令和 7 年 9 月 17 日(水)午後 5 時まで
4	プロポーザル参加申込書	令和 7 年 9 月 24 日(水)午後 5 時必着
5	プロポーザルへの参加承認の通知	令和 7 年 9 月 26 日(金)午後 1 時まで
6	企画提案書の提出	令和 7 年 10 月 8 日(水)午後 5 時必着
7	選考会 書類審査	令和 7 年 10 月 15 日(水)予定
8	選定結果の通知	令和 7 年 10 月 22 日(水)予定
9	契約締結	令和 7 年 10 月下旬 予定

6 質問受付・回答

(1) 質問方法

本業務委託の内容等についての質問は、質問受付期間中に、電子メール・FAX等（様式任意）により提出する。会社名、担当者名、電子メールアドレス、電話番号、

FAX番号を併記すること。質問提出先は「3 問い合わせ・書類提出先」のとおり。

なお、プロポーザル実施手順等についての質問は随時電話等で受け付ける。

(2) 回答方法

業務の内容等に関する質問については、質問者匿名にて沼津市ホームページ上で回答を掲載する。

(3) 資料の閲覧

ア 閲覧可能な資料

企画提案書等の作成に当たっては、次の資料を閲覧できる。

- ・沼津市明治史料館建築主体及び設備工事図面（市ホームページでも公開）
- ・沼津市明治史料館に係る各設備保守点検業務委託報告書 ほか

イ 閲覧場所

沼津市明治史料館

ウ 閲覧期間

令和7年10月8日（水）までの土・日・祝日を除く毎日午前9時から午後5時まで。

エ 閲覧申請

事前に閲覧希望日時を3の問い合わせ先に連絡すること。

7 プロポーザル参加申込書及び企画提案書の提出

以下の書類をプロポーザル参加申込の期間中に「3 問い合わせ・書類提出先」へ提出（郵送可）すること。ただし、沼津市入札参加資格者名簿に登録されている事業者は、(4)(5)(6)(7)(8)は不要である。

なお、参加申込後、参加を取りやめる場合は企画提案書等の提出期限までに参加辞退届（様式4）を提出すること。辞退しても今後不利な扱いを受けることはない。

(1) 参加申込書 1部（様式1）

(2) 同種業務実績表 6部（様式2）

記載した業務のうち一つは内容が確認できる資料（契約書・仕様書等の写し）を添付

(3) 会社概要 1部（様式は任意だが1種類とする。パンフレット等でも可）

(4) 暴力団又は暴力団員等でないこと等に関する表明・確約書（様式3）

(5) 登記簿謄本等 1部（申込日から3か月以内に発行されたもの）

- ・法人登記している事業者は、履歴事項全部証明書
- ・個人事業者の場合は、代表者身分証明書

(6) 財務諸表

- ・法人登記している事業者は、直近事業年度の「貸借対照表」、「損益計算書」、「株主資本等変動計算書」

- ・個人事業者の場合は、直近事業年度の青色申告書又は確定申告書
- (7) 納税証明書（申込日から3か月以内に発行されたもの。課税のあるもののみ提出）（市内に本社又は営業所のない事業者は国税納税証明書のみ提出）
- ① 沼津市税納税証明書
- ・法人登記している事業者は、法人市民税納税証明書（最新の事業年度のもの）
 - ・個人事業者の場合は、市県民税納税証明書（最新のもの）
- ② 沼津市固定資産税納税証明書（最新のもの）
- ③ 国税納税証明書（「法人税」及び「消費税及び地方消費税」について）
- ・法人登記している事業者は、「その3」又は「その3の3」を提出
 - ・個人事業者の場合は、「その3」又は「その3の2」を提出
- (8) 使用印鑑届兼委任状（様式5）
- 参加申込から請求まで使用する印鑑を押印。社印（角印）は任意だが、代表者印（丸印）の押印は必須とする。
- また、参加申込から請求までを、本社ではなく支店や営業所に委任する場合は、「営業所等に事務を委任する場合」の記入を必須とする。
- ※なお（5）（6）（7）については、写しの提出を可とする。

8 プロポーザルへの参加承認及び選考会の開催等

(1) プロポーザルへの参加承認の通知

企画提案書等の確認後、プロポーザル参加の認否を電子メールにて通知する。なお、令和7年9月26日（金）午後1時までには通知がない場合は、同日の午後5時までに事務局へ電話で問い合わせること。

また、参加不承認の場合は、その理由の説明を求めることができる。

(2) 選考会（書類審査）

ア 開催日 令和7年10月15日（水）

イ 開催場所 沼津市役所 703 会議室（御幸町 16-1）

ウ 審査主体 沼津市明治史料館長寿命化改修計画策定業務委託契約候補者選定委員会

(3) 参加辞退

参加を辞退するときは、参加辞退届（様式4）を提出する。

9 企画提案書等の提出

(1) 提出書類

以下の書類を企画提案書等の提出期間中に「3 問い合わせ・書類提出先」へ提出（郵送可）する。

- ①企画提案書提出届（様式 6）
- ②企画提案書（様式自由）
- ③工程表（様式 7）
- ④実施体制調書（様式 8）
- ⑤管理技術者業務実績調書（様式 9）
- ⑥担当技術者業務実績調書（様式 10）
- ⑦見積書（様式自由、押印不要）

（2）企画提案書等の規格

企画提案書等の提出書類は、以下の点に注意し作成すること。

- ①「（1）提出書類」のうち、②～⑤については、すべて自社名を入れず（入っている場合は受け付けない。）、参加承認通知に記載した各参加者へ割り振ったアルファベットを各書類の 1 ページ目の右上に挿入すること。
- ②「（1）提出書類」は、日本産業規格 A 4 で作成する。このうち、②～⑦については、この順に左綴じしたものを 1 部、②～⑥については 6 部提出する。A 4 以外のサイズを用いる場合は A 4 サイズに折りたたむこと。

（3）その他、注意事項

- ①企画提案書は工程表、実施体制調書、見積書を除き A 4 10 ページ以内（A 3 は A 4 2 ページで換算）で作成すること。
- ②見やすいもの、わかりやすいものとする。特に実施方法は、具体的に説明し、手順等を簡単なフローなどで示すこと。
- ③本要領に示す業務委託の目的・趣旨を達成するため、提案限度額の範囲でできる限りの提案をすること。また、本件の契約候補者選定においてプロポーザルを採用する点に鑑み、業務概要に示す本市の要求事項にとらわれず、参加事業者の専門性を生かした指摘や提案に努めること。
- ④見積書は、提案する実施項目の費用が分かるように内訳を記載すること。
- ⑤提出書類に不備がある場合は、訂正を求めることがある。その場合、提出期限までに訂正がなければ失格とする。なお、提案内容については、提出後の修正や追加は一切認めない。

10 提案する内容

別紙「沼津市明治史料館長寿命化改修計画策定業務委託 公募仕様書」の 3 業務内容に示す部分の業務について、別紙 1 「企画提案書作成要領」を参考に、当市でも取り組むべき先進事例等の提案を行うこと。

11 選定の方法

(1) 選考方法

企画提案書等提出書類の内容を基に、「沼津市明治史料館長寿命化改修計画策定業務委託契約候補者選定委員会」において総合的に評価を行い、満点の6割以上の得点の選考会参加者のうち、得点の総計が最も高い提案をした者を契約候補者として選定する。

なお、得点の総計が最も高い提案をした者が2者以上いる場合には、別紙2「評価項目」のうち、「1 提案内容に関する評価」に係る評価点の合計が高い者を選定する。

それでもなお同点の者がいる場合は、出席委員の多数決で契約候補者を決定し、可否同数の時は委員長が決定する。

(2) 評価項目

別紙2「評価項目」のとおり。

12 選定結果の通知及び公表

契約候補者選定後、速やかに沼津市ホームページ上にて結果を公表する。なお、参加者自身の評価については、契約締結後、市にその理由の説明を求めることができる。

13 参加者の失格

次のいずれかに該当する場合は、失格とする。

- (1) 企画提案書等の提出期間中に提出しなかったとき
- (2) 見積額が「2 契約の概要」に記載の提案限度額を超えているとき
- (3) 「4 参加資格要件」の各号のいずれかに該当したとき
- (4) 提出書類に虚偽の記載をしたことが判明したとき
- (5) 選定結果に影響を与えるような不誠実な行為があったと市長が認めたとき

14 契約

市は契約候補者と協議し、契約候補者が提案した内容を反映した仕様書を調整のうえ、契約を締結し、速やかに契約結果を沼津市ホームページ上で公表する。なお、本プロポーザルは参加事業者の企画力、提案力、業務遂行能力などを審査するものであるから、仕様については契約候補者の提案をもとに契約時に再度精査するものとする。

ただし、「13 参加者の失格」の(1)～(5)のいずれかに該当したときは、契約候補者の決定を取り消すことがある。なお、この場合は次順位の者と協議するものとする。

なお、契約書は、沼津市ホームページに掲載してある「沼津市業務委託契約約款」を含めるので、事前に確認をしておくこと。

(ホームページ＞事業者のみなさんへ＞入札情報・契約＞建設業関連以外業務委託＞「沼津市業務委託契約約款(PDF)」)

15 契約締結後の措置

契約者は、市との協議のもと、速やかに実施計画書（実施体制、連絡体制、工程等）を作成し、市の承認を得ること。

16 提出書類の取扱い

- (1) 提出書類の著作権は、参加者に帰属する。ただし、沼津市が本件の報告、説明、公表等のために必要な場合は、提出書類の内容を無償で利用できるものとする。
- (2) 本案件に係る情報公開請求があった場合、提案内容やノウハウ及び提案への評価に関する部分を除き、沼津市情報公開条例に基づき、提出書類を公開する場合があるものとする。
- (3) 提出書類は、一切返却しない。

17 その他

- (1) 本件参加に係る費用は、すべて参加者の負担とする。
- (2) 提出書類における記名・押印は、すべて沼津市競争入札参加資格者名簿（業者名簿）に登録のある者については登録のとおりとする。登録のない者については、契約の権限を有する代表者名を記名し、参加申込時に提出する使用印鑑届と同じ印鑑で押印するものとする。ただし、「7（4）暴力団又は暴力団員等でないこと等に関する表明・確約書、（8）使用印鑑届兼委任状」については、法人（本社）代表者実印の押印を必須とする。
- (3) 下記別途工事が同時期に施工となるため、各工事担当者及び監督職員と連絡を密に取合い工程に支障のないようにすること。

「令和7年度 沼津市明治史料館 長寿命化屋根改修等工事」